

年間指導計画案

各学年の配当時間と内容を示しています。最低限の学習内容を想定した配当時間であり、予備時間を多めにとってあります。予備時間は、学校の実績に応じて柔軟にお使いください。

第1学年

年間配当時間数 105時間

月(時数)	単元	章	節
4月 (8)	1-1 動植物の分類	第1章 身近な生物の観察 [2+3]	① 生物の観察と分類
		第2章 植物の分類 [6+3]	① ふえ方による分類 ② 植物の分類
5月 (9)		第3章 動物の分類 [4+2]	① 脊椎動物 ② 無脊椎動物 ③ 動物の分類
		6月 (12)	第1章 物質の分類 [7+4]
7月 (6)			
		8月 (0)	
9月 (12)	1-2 身のまわりの物質		第2章 粒子のモデルと物質の性質 [8+5]
		第3章 粒子のモデルと状態変化 [6+3]	① 物質の状態変化 ② 蒸留
10月 (12)		第1章 光の性質 [7+3]	① 光の進み方 ② 光の屈折の利用
		11月 (12)	第2章 音の性質 [3+2]
12月 (8)			第3章 力のはたらき [7+4]
		1月 (8)	探究 [1]
2月 (12)	1-4 大地の活動		第1章 火山～火を噴く大地～ [4+2]
		第2章 地層～大地から過去を読みとる～ [5+2]	① 地層のでき方 ② 地層から過去を読みとる
3月 (6)		第3章 地震～ゆれる大地～ [8+4]	① 地震の発生 ② 地震のゆれ ③ 大地の変化 ④ 大地の活動による恵みや災害

第2学年

年間配当時間数 140 時間

月(時数)	単元	章	節	
4月 (10)	2-1 化学変化と 原子・分子 [19+14]	第1章 物質のなりたちと化学変化 [9+7]	① 化学変化と原子 ② 原子モデルをいかした 仮説	
5月 (12)		第2章 化学変化と物質の質量 [6+4]	① 化学反応式	
6月 (16)		第3章 化学変化の利用 [4+3]	① 酸素が関わる化学変化 ② 化学変化と熱	
7月 (8)		第1章 生物のからだと細胞 [3+2]	① 細胞 ② 細胞と個体	
		第2章 植物のつくりとはたらき [7+5]	① 植物と水 ② 植物と養分	
8月 (0)		2-2 動植物の 生きるしくみ		
9月 (16)		[22+15]	第3章 動物のつくりとはたらき [12+8]	① 消化のしくみ ② 血液の循環 ③ 呼吸のしくみ ④ 養分や酸素のゆくえ ⑤ からだが動くしくみ
10月 (16)			第1章 電流・電圧・抵抗	① 電流・電圧・抵抗 ② 直列・並列回路 ③ 電気エネルギー ④ 電気の性質と私たちの 生活
11月 (16)			第2章 発電 [7+5]	① コイルと磁界 ② コイルと磁石で はたらく力
12月 (11)		[24+16]	第3章 電流の正体 [6+2]	① 電子と電流 ② 放射線とその利用
1月 (11)	第1章 大気の性質と雲のでき方 [11+7]		① 地球をつつむ大気 ② 空気中の水 ③ 雨が降るしくみ	
2月 (16)	2-4 天気と その変化	第2章 天気の変化 [2+2]	① 気圧と風 ② 前線と天気の変化	
3月 (8)		第3章 日本の天気 [5+4]	① 日本の季節に影響する 要素 ② 四季の天気 ③ 気象に関わる恵み・災害	

年間指導計画案

第3学年

年間配当時間数 140 時間

月(時数)	単元	章	節
4月 (10)	3-1 運動とエネルギー	第1章 力の性質 [7+4]	① 水中の物体にはたらく力 ② 力の合成・分解 ③ 作用・反作用
5月 (12)		第2章 力と運動 [5+2]	① 物体の運動 ② 物体にはたらく力と運動
6月 (16)		第3章 仕事とエネルギー [11+5]	① 仕事 ② エネルギー
7月 (8)	3-2 生物どうしの つながり	第1章 生物の成長・生殖 [4+2]	① 生物の生殖と細胞 ② 生物の成長と細胞
8月 (0)		第2章 遺伝と進化 [8+4]	① 遺伝 ② 遺伝の規則性 ③ 世代を重ねた生物の変化
9月 (16)		第3章 生態系 [6+2]	① 生物と外界の関係 ② 自然界における生物の増減
10月 (16)	3-3 化学変化とイオン	第1章 水溶液とイオン [6+3]	① 電解質 ② イオンの化学式
11月 (16)		第2章 酸・アルカリとイオン [5+2]	① 酸とアルカリ ② 中和
12月 (11)		第3章 電池とイオン [7+3]	① イオンへのなりやすさ ② 電池 ③ 電池の種類
1月 (11)	3-4 地球と宇宙	探究 [2]	
2月 (16)		第1章 太陽系と宇宙の広がり [4+2]	① 太陽系の天体 ② 恒星と銀河
3月 (8)		第2章 太陽や星の見かけの動き [8+4]	① 天球 ② 太陽の動き ③ 星の動き
4月 (10)	3-5 自然・科学技術 と人間 [5]	第3章 天体の満ち欠け [3+2]	① 月の満ち欠け ② 金星の満ち欠け
5月 (12)		科学を手に私たちは何をすべきか [5]	① 自然環境と人間 ② エネルギーの供給 ③ 身のまわりの素材・技術 ④ 持続可能な開発目標
6月 (16)			
7月 (8)			